

団塊世代!! セカンドデビューのすすめ

ながさき

ダンカーズ

NAGASAKI DANKERS

創刊号
2011年9月



特集 「ノモッチ」還暦シスターズの奇跡
現役!元氣!インタビュー
「夢をホントに」する。

大人の放課後「長崎路面電車の会」
ダンカーズチョイス
ながさき新現役コミュニティカレッジ案内

n-geneki.com
新現役の会

「ながさき新現役コミュニティカレッジ」開講!

団塊シニア世代セカンドデビューきっかけづくりの「場」。これからの人生を楽しく仲間と一緒にやれるいきいきまちづくりの「場」を目指します。
①「生きがい」②「健康と自立」③「なかもづくり」④「長崎文化」をテーマにした講座を随時開設。団塊シニア世代のみなさん、どなたでもご参加ください。



開設準備記念文化祭 新現役の会代表 古賀直樹 「はじめての焼製づくり講座」(東山手地球館)

「発見!映画教室」

講師: 安元哲男
「ハマスカ実行委員会」、「浜んまち映画祭」立上げメンバーの一人

「私の好きな映画と思い出の映画館」

【日時】9月9日(金) 18:30~
【場所】市立図書館会議室
※懐かしの映画館チラシ、写真をお持ちください。

「まちなか思い出の映画館巡り」

【日時】10月16日(日) 10:00~
【場所】未定

「『忘れえぬ慕情』と長崎を語る」

【日時】11月27日(日) 13:00~
【場所】未定

【参加費】500円
【問い合わせ】「新現役の会」長崎中央支部
090-2557-4393(井手)



第3回ランタナまつり開催



市民活動団体のネットワーク化を進め、市民活動の活性化を図ることを目的として開設した長崎市民活動センター「ランタナ」。

ランタナでは、ランタナと市民活動団体を広く市民の皆様にご覧いただくため、市民活動団体と協働して、「第3回ランタナまつり」を開催します。当日は、市民活動団体の活動内容がわかる展示のほか、出店、ビンゴ大会などのイベントを行う予定です。入場無料。どなたでもご参加ください。

【日時】9月23日(金) 13:00~17:00

【場所】市民活動センター
「ランタナ」(馬町21-1)

【問い合わせ】市民協働推進室
(TEL.095-829-1125)



ながさき
ダンカーズ
創刊にあたって

「ながさきダンカーズ」編集長
NPO法人新現役の会長崎センター
井手 達夫



はじめまして! 団塊世代!! セカンドデビューのすすめ
「ながさきダンカーズ」編集長の井手です。この情報紙は、団塊シニア世代が「第二の人生」を豊かに生きるため、長崎市から発信される情報やまちなかの参加型情報、そして地域で仲間たちと楽しく活動している同世代のグループを紹介していきます。

一人ひとりがこれまで培ってきた知識や技術を活かして、地域の役に立つ活動のきっかけづくり(セカンドデビュー)のツールとしてご活用ください。

本紙は、NPO法人新現役の会長崎センターが長崎市市民提案型協働事業に応募し採択された事業で、年2回(9月、3月)発行されます。

“自由な時間の使い方や何かしたいけどきっかけが掴めない、そんな一人ひとりが仲間と一緒に楽しくやれるか”をテーマに、地域のさまざまな団体に協力していただきお届けします。

表紙は「新現役の会」長崎中央支部のメンバーです。それぞれが自由な時間を楽しく過ごしているスタイルで撮影に参加しました。

皆さまからの情報や感想をお待ちしています。

◎ながさきダンカーズについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

〈発行元〉特定非営利活動法人 新現役の会長崎センター / 長崎市 市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町21-1 TEL.095-829-1125

「ノモッチ」還暦シスターズの奇跡

撮影/アンジェ 岡野航

「夢をホントに」する。

始まりは、「ノモッチ」という仲良しクラブから。メンバーひとりずつの夢の実現が、目標です。

スタートは同年代の仲間作りから！

NPO法人「ノモッチ」の主要メンバーは、写真の5人。全員、仕事も家庭もある60才前後の女性ばかり。必要に応じて、家族や友人の手や頭も動員される。主な活動は、毎週火曜日に野母崎海岸のどこかの浜掃除、水曜日に演劇の練習という定期的な活動メニューのほか、ノモッチならではの「年単位の目標」がある。

「ノモッチのスタートは、仲間作りから始まった。それまで、野母崎町商工婦人部で顔見知りだった数人ずつのグループが、「一気に」グループ合併した。お互いに、「あん人たちとだけは友達になりとうなかな」と思っていた仲だったそうだ。当時の「ノモッチ通信創刊号」には、グループ発足のきっかけが、こ

う記されていた。「夢を語るばかりでは始まらないので、一歩踏み出すことにしました。そこで私たちは「ノモッチ」という仲良しクラブを作りました」。

「このメンバーはみんなすっ頓狂なことを平気で言う。当時の活動内容は、熟年ダンスパーティや高校生ふたりユニット『ツルース』の野母崎ライブ、カラオケ大会など盛り沢山。一歩踏み出すどころか、誰かが「こうしたい」と言った端から、次々と実現させていった。普通、世間一般では、何かやろうとする時は、「うまくいくだろうか」と心配し、できなかつたら、「なぜだろう」と反省する。ノモッチの不思議なところは、すべてうまくいくに違いないと、全員が信じて疑わない点だ。今年3月に開催された「長崎

アを具体化してきたノモッチには、発足当時から変わらない大原則がある。それは、「ひとりの人がしたいことに全員が協力すること」。メンバーひとりずつの夢を実現させることこそが、この会の目的なのである。そして、ノモッチには、実現させる力がある。組織の作り方や運営のやり方については、いろいろあるが、このは独特。根っこ

市民演劇祭では、初めての出演ながら、名作「夕鶴」の後日談をコメディタッチで描いたオリジナル劇「二番めの夕鶴」で参加し、みんなで見事に女優デビューを飾った。話の筋書きは、主人公のおツウが去った後の話。おツウが織った反物が高く売れたことに気をよくしたお婆さんは、金使いが荒くなつていった。気弱な優しいお爺さんとふたり、機織りをしない二番めのおツウに、機織りの通信講座を受けさせて、また何とか金儲けしたいと考えて…というも。劇中、野母崎弁のセリフを縦横無尽に使いこなす5人の演技力は、観衆を笑いの渦に巻き込んだ。脚本と演劇指導に当たった、森元頭一郎さん(諷気者芸劇団)は、こう批評する。「このメンバーはみんな、すっ頓狂なことを平気で言う。最初か



ノモッチの主要メンバー。左から、熊美枝子さん、木村照美さん、岩永千賀子さん、本村朋子さん(リーダー)、濱口吉美さん。



秋の人形劇に向けて、人形制作中のノモッチメンバーと、演劇指導の森元頭一郎さん(諷気者芸劇団・右端)。

らマイナスの発想がまるでない。演劇祭当日に、緊張のあまり、何回もトイレに行ったのは僕のほうで、彼女たちは練習では考えられないくらいのパワーと盛り上がりを見せた。セリフもアドリブだらけで、しかも、後になって、そのアドリブが上手くなかったと悔しがっていた。反省のポイントが違うだろうと思いましたが」と証言する。

ひとりの人がしたいことに全員が協力する

アを具体化してきたノモッチには、発足当時から変わらない大原則がある。それは、「ひとりの人がしたいことに全員が協力すること」。メンバーひとりずつの夢を実現させることこそが、この会の目的なのである。そして、ノモッチには、実現させる力がある。組織の作り方や運営のやり方については、いろいろあるが、このは独特。根っこ

この秋は、オリジナル人形劇デビュー

演劇活動は次の作品へ。原作「たね太くんの冒険」を人形劇にして、子どもたちに向けた芝居を企画中。まずは、主人公たね太くんの人形製作。これから、人形操作やセリフ合わせ、舞台装置制作などを経て、この秋、公演予定だ。ご覧あれ。



▲原作本の「たね太くんの冒険」文：いしはらえり 絵：いしはらゆみこ



「二番めの夕鶴」の一場面。お爺さん役の濱口吉美さんと、お婆さん役の岩永千賀子さん。



「二番めの夕鶴」のナレーター兼飼猫役のノモッチリーダー・本村朋子さん。

ノモッチメンバーの活躍!!

「ノモッチ」劇団

2011年3月に上演された「二番めの夕鶴」がノモッチの初めての演劇。ほかに、「帰ろびれたかぐや姫」など昔話を基調にしたオリジナル劇も。



ハワイアンカヌー

今年、ノモッチのパワーは、この「ハワイアンカヌー」に注がれている。確かに、海を滑るように走るハワイアンカヌーは、野母崎の海によく似合う。写真のハワイアンカヌーは、ノモッチのメンバーのひとり木村照美さんが、本場ハワイのカヌー職人を呼んで作ったもの。時代に先駆けて、新しい文化を受け入れてきた長崎から、全国の海へデビューする。



てまどり姉妹



ノモッチのうちのふたり、岩永千賀子さん(左)と濱口吉美さんの「てまどり姉妹」は、御存じ「こまどり姉妹」の「ソーラン渡り鳥」などのカバー曲を歌う。その振り袖姿や一流プロメイクに負けない歌唱力は、お見事。野母崎弁のMCも大ウケ。写真は横須賀芸術劇場にて。

特定非営利活動法人 ノモッチ 随時会員募集中!!

【代表者】 本村 朋子 【活動の分野】 まちづくり
 【活動の目的・内容】 環境保全
 (目的)長崎半島地区の活性化 国際協力
 (内容)・ノモッチ通信の発行 男女共同参画
 ・町おこしイベントの実施 経済活動の活性化
 ・各種教室の開催
 ・野母崎海岸の浜掃除

【連絡先】
 〒851-0504 長崎市南越町747-8 TEL・FAX/095-893-2821
 E-mail:nomocci2004@gmail.com

トピックス

出島内外倶楽部レストランオープン!

歴史的な洋館で、長崎のごちそうがいただける、という幸せな話題です。



▲旧長崎内外倶楽部は歴史的建造物。レストランとして活用されている。

旧長崎内外倶楽部の一階が、レストランとしてオープンしました。市内で西洋料理を提供している料理人たちが集まり、県産の食材を使って、長崎が感じられる料理を出してくれます。この歴史的な出島の洋館で、豊かな長崎の食文化をご堪能あれ。10月からは、ディナータイムも始まる予定。詳しくは、下段参照。



▲ドアのノブや木の床など、当時のままの雰囲気が味わえる。



▲写真のトルコライスは680円。ほかに、ヒカドとくじらカツサラダの南蛮ランチ(650円)、ドロさまそうめん長崎野菜たっぷりサラダ仕立て(620円)など

【運営】NPO法人 長崎の食文化を推進する会
【住所】長崎市出島町6-1 出島内
TEL.090-4481-8522
【営業時間】11:00~15:00 ランチタイム
【休日】なし

●10月からディナータイム開始
長崎西洋料理フルコース 3300円
(このコースのみ 18:00~21:00 完全予約制)
ディナー予約の方は入場料不要

※別途、出島への入場料が必要です。

文化

2011長崎音楽祭

長崎の唄 長崎の音 ~風~ なつかしく あたらしく



【日時】10月2日(日) 14:00開場/15:00開演
【場所】長崎ブリックホール(長崎市茂里町2-38 TEL.842-2002)
【入場料】一般:2,000円/小・中・高・大学生:1,000円
※3歳以上入場可(膝上鑑賞は無料、席に座る場合は大学生以下料金が必要)なお、託児サービス(要予約)もあります。

【チケット販売】長崎県音楽連盟、浜屋プレイガイド、絃洋会楽器店、くさの書店(西友道ノ尾店)、チケットぴあ(Pコード144-774) ローソンチケット(Lコード89683)
【問い合わせ】「たのシックフェスティバル」・「長崎の唄・長崎の音」実行委員会(長崎県音楽連盟内) 〒850-0056 長崎市恵美須町4-5 3rdビル2階 TEL.095-820-1081 詳しくは <http://www.n-rond.jp>

文化

祈りと夕陽の里

出津・黒崎文化まつり

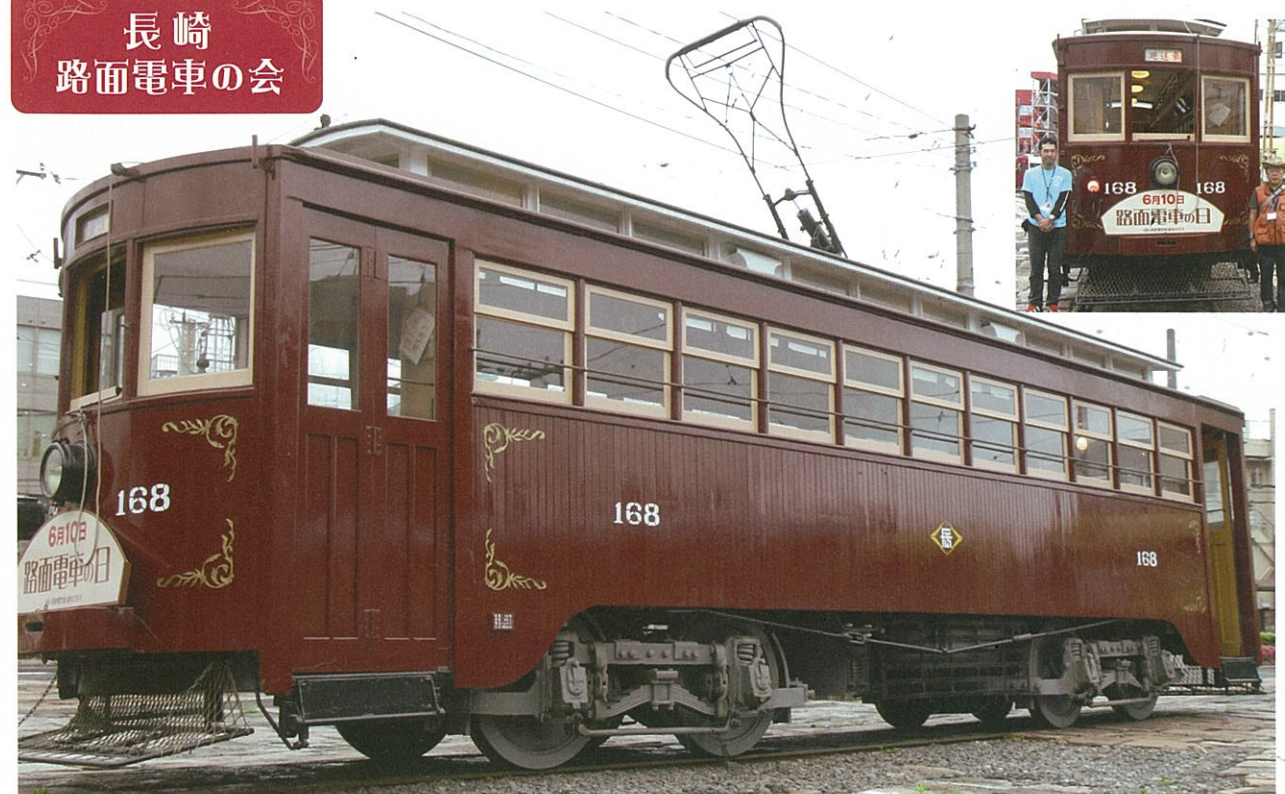


出津・黒崎地区は、世界遺産登録暫定リストに載った「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の対象候補に上がっている貴重な史跡類が多く点在しています。内容は地区内さるくや、映画「海外のキリストとド・ロ神父」上映。また、ダゴ汁やド・ロさまうどん、ししの大鍋料理接待、特産品販売、写真コンテストなど、町をあげての楽しいイベントがギッシリです。

【日時】11月13日(日)・20日(日) 10:00~15:00
【場所】黒崎地区公民館広場(13日) 外海子ども博物館(20日)
【主催】出津・黒崎文化まつり実行委員会

【問い合わせ】松本自治会 会長 松川隆治 TEL.0959-25-0331 赤首自治会 会長 平 宣義 TEL.0959-25-0598

長崎路面電車の会



▲100年前に誕生した明治電車「168号」。「路面電車の日」、「鉄道の日」、「開通記念の日」に合わせて、長崎の街を走ります。



毎年6月10日は「路面電車の日」。この日は、明治電車168号が記念運行される。右が坪口会長。左が敷島副会長。



明治電車には、運転席がなかった。右側の丸いハンドルは、ハンドブレーキ。もちろん、今も使える。

「長崎路面電車の会」の年齢層は広い。団塊の世代の坪口満明会長のもと、30代の副会長から中学生までの10人で構成されている。それぞれ、電車に乗るのが好きな「乗り鉄」や、電車の写真撮影が好きな「撮り鉄」など、電車を中心に集まってきた人たちだ。坪口会長は言う。「電車好きが集う会ですが、それだけでなく、電車と市民を結び役割も果たしたいと考えています。電車は長崎市民の財産。年齢を問わず、生活のための交通手段なんです。電車の安全な運行に協力するのはもちろん、利用客へのマナー向上を呼びかけたり、逆に、市民からの要望も電鉄(長崎電気軌道)へ伝えたりもします」。坪口会長は、さらに続ける。「バスにあつて、電車にないものは」シ

ルバーシート」です。それは、わざわざ「席の色」で利用客に呼び掛けなくても、席を譲り合うのは、電車内では当たり前として定着しているからなんです。なるほど、電車利用客は、知らないうちにマナーを習得しているのだ。この会の会員たちは、独自のスタイルと視点で、電車との関わりを楽しんでいるようだ。さて、現役時代、日々電車通勤していたあなた、今度は、長崎の「市民としての関わりを再発見・再発信してはどうだろうか?」

長崎路面電車の会

●月一回例会/月末最終日曜日
きっちんせい(長崎市古川町2-14)にて
【連絡先】
TEL.095-857-3348 坪口まで

長崎路面電車資料館

【場所】長崎市川口町13-1 長崎西洋館3階
長崎電気軌道 浜口町電停下車(徒歩1分)
【開館】11:00~17:00
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/30~1/3)・長崎西洋館休館日
【その他】入場無料 ※ご予約は不要です。

ダンカーズ・チョイス

文化

ラウンジコンサート 入場無料

「ラウンジコンサート」とは、長崎を拠点に活動する市民ミュージシャンが、演奏を披露する無料のコンサートです。ゆったりとした雰囲気の中で、さまざまなジャンルの音楽をどうぞ心ゆくまでお楽しみください。

【日時】 9月14日(水) 19:00～
 【場所】 長崎ブリックホール 3階ラウンジ
 【主催】 長崎市
 【問い合わせ】 長崎市文化振興課 TEL.095-842-3782
 長崎市茂里町2-38

【今後のラウンジコンサートスケジュール】
 10/19(水)・11/16(水)・12/18(日)・1/11(水)・2/15(水)・3/14(水)

〈9月の出演者〉



「ハーモニカ」
向井ハーモニカ研究会 あじさいハーモニー



「クラシック」
アルピオン・クラリネット・ヴァリエ



「男声合唱」
合唱団「ながせん」



「クラシック」
TSUKIMI



「ポップス」
折原 賢児

学

県民ふるさと学／民俗・文化財 れきぶん文化財セミナー

【内容・日時】 第1回 考古学資料を残す・探る
10月29日(土) 14:00～15:30
 第2回 保存のための環境づくり～資料を守るために～
10月30日(日) 10:30～12:00
 第3回 記録紙など、保護のための保存袋づくり
11月26日(土) 10:30～12:00
 【場所】 長崎歴史文化博物館
 【参加費】 無料
 【申込方法】 電話・FAX・ハガキにより随時受付
 【問い合わせ】 長崎歴史文化博物館 <http://nmhc.jp>
 〒850-0007 長崎市立山1丁目1番1号
 TEL.095-818-8366 FAX.095-818-8407

学

県民ふるさと学／郷土史 長崎史談会 長崎学史跡めぐり(第3回)

【講座内容】 稲佐方面史跡めぐり
 【コース】 旭大橋～横山桜碑～稲佐銭座跡～道永栄宅跡
 ～烏岩神社～道永栄墓
 【日時】 9月24日(土) 13:00～16:00
 【参加費】 200円
 【申込方法】 電話・FAXにより随時受付
 【主催】 長崎史談会
 【問い合わせ】 〒850-0025 長崎市今博多町9-2 宮川ビル内
 TEL.095-822-4605 FAX.095-820-1272
 【その他】 集合場所:長崎高架広場
 解散場所:長崎バス「三菱電機前」バス停(予定)

食

〈食KING王国〉ながさき オクトーバーフェスト ～食の祭典～

世界最大の食の祭典「オクトーバーフェスト」がこの秋、長崎に初上陸！それぞれに特徴ある世界のビールや、ソーセージ、フランクフルトなどのドイツフードはもちろん、県内のご当地グルメや郷土料理、麺やお酒もすべてここで楽しめる。多彩なステージイベントも開催され、盛り上がることまちがいない！

◎長崎会場
 【日時】 9月16日(金)～25日(日)
 【場所】 夢彩都おくち広場
 【主催】 長崎県、(社)長崎県観光連盟



長崎は日本における「ビール発祥の地」
 実は、長崎は日本で初めてビールが醸造された地。1812年、出島でオランダ商館長ヘンドリック・ドゥーフが自家醸造したという記録が残っている。

体験

長崎琴海グリーンツーリズム研究会

石窯作りと石窯料理を体験します。
 ピザ焼きやパン焼き、肉料理などができる石窯を1台完成させます。
 また、昼食には稼働中の石窯で実際に石窯料理を体験します。



【日時】 9月24日(土)・25日(日)、10月1日(土)・2日(日)
 4日間連続参加が必要です。
 各日9:30集合、16:00解散
 【場所】 西山緑樹園 長崎琴海村松町2359-4 駐車場あり
 【定員】 12名(高校生以上)
 【参加費】 18,000円(石窯料理材料費(昼食費込))
 【申込方法】
 往復はがきで、①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号(昼時間連絡できるもの)を記入(返信用も)のうえ下記まで
 〒851-3212 長崎市長浦町1810-7 長崎琴海グリーンツーリズム研究会
 E.mail:kinkai.greentourism@gmail.com

長崎市・浜町アーケード 長崎食の博覧会IN浜んまち

県産品、シュガーロード産品、郷土料理、農水産物、県産酒などを展示。全県下の料理人による料理コンクール、チャリティ試食会、カクテル作り体験、食文化講話、音楽ステージの開催。

【日時】 10月22日(土)・23日(日)
 【場所】 ベルナード観光通り(長崎市浜町)
 【主催】 長崎食の博覧会実行委員会



ボランティア体験事業

【期間】 平成23年12月末まで
 【申込方法】 参加希望の方は、市民活動センター「ランタナ」に設置してあるチラシを参照の上、申込書に記入して送付してください。
 【問い合わせ】 〒850-0022 長崎市馬町21-1
 長崎市市民活動センター「ランタナ」(担当)平井・岡本
 TEL.095-829-1125 FAX.095-829-2925
 E-mail:shiminryoku@city.nagasaki.lg.jp
 【ホームページ】 市民力ネットHP:<http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/shiminkyoudo/>



ボランティア体験受け入れ団体の一つ
 「もってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会」のみなさん

ボランティアをはじめよう!

「ボランティア活動に興味があるけど、何からはじめたらいいかわからない…」そんなときはお気軽にご相談ください。相談内容にあった人・団体・活動先をご紹介しますので、一緒にはじめの一步を踏み出してみませんか?

【問い合わせ】 長崎市社会福祉協議会 ボランティア室
 長崎市馬町21-1(長崎市市民活動センター内)
 【受付時間】 TEL.095-829-1125 FAX.095-829-2925
 【ホームページ】 平日/8:45～17:30 ※土・日曜日・祝日休み
<http://www.nagasaki-shakyou.or.jp/>

